

平成26年度 全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技 第67回全国高等学校バスケットボール選手権大会

(男) 1 回戦

試合日: 2014/08/02
開始時刻: 14:00~
会場: 船橋市総合体育館
コート: Aコート
試合順: 第4試合(男) 1 回戦

Team A		Team B
市立船橋	92	87
(千葉県)		(山形県)

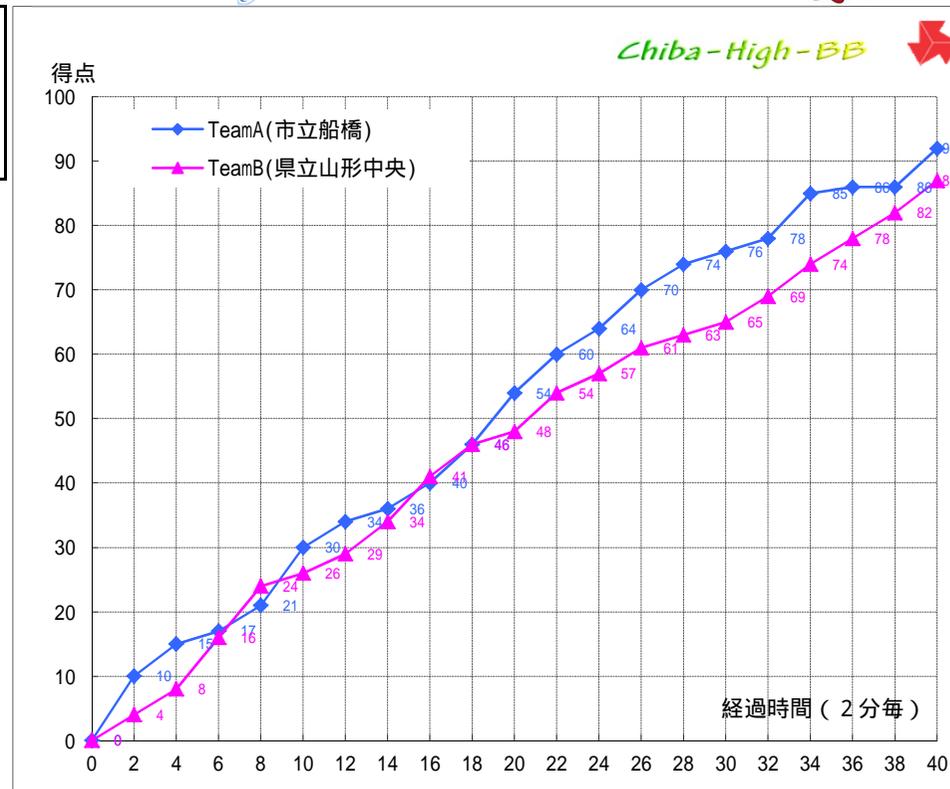
TeamA(市立船橋)

PT	選手名	得点	3分 イト			反則	リバウンド			アシスト	ブロックショット	ターンオーバー
			成	成	成		off	def	計			
4	戸田 貴太	33	0	12	9	1	3	3	6	2	0	3
5	川島 翔吾	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
6	平良 彰吾	15	1	6	0	4	1	2	3	4	0	4
7	青木 太一	18	0	9	0	2	7	4	11	4	0	2
8	杉田 涼	9	1	3	0	4	6	6	12	0	2	5
9	岡野 直樹	13	1	5	0	2	1	1	2	2	0	0
10	川上 海斗	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0
11	畠山 大	4	0	2	0	4	1	0	1	3	0	2
12	渡辺 和人	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
13	菅野 竜介	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
14	白井 虎太郎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
15	田村 伊織	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
16	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Team / Coach:						0	9	8	17			1
合計		92	3	37	9	18	28	25	53	15	2	16

TeamB(県立山形中央)

PT	選手名	得点	3分 イト			反則	リバウンド			アシスト	ブロックショット	ターンオーバー
			成	成	成		off	def	計			
4	熊澤 圭祐	19	1	8	0	3	0	3	3	3	1	3
5	會田 遼太	28	6	4	2	2	1	1	2	4	0	1
6	高橋 丈一郎	17	0	7	3	1	2	4	6	2	1	2
7	小野 優希	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
8	工藤 直人	17	0	6	5	4	0	1	1	3	0	4
9	原田 陽平	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10	今田 成深	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
11	佐藤 幸司	4	0	2	0	0	0	0	0	3	0	1
12	渡邊 諒	2	0	1	0	3	2	4	6	1	0	0
13	板垣 天汰	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
14	渡部 琢磨	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
15	鈴木 智博	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
16	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Team / Coach:						0	2	5	7			0
合計		87	7	28	10	13	7	18	25	16	2	11

TO/CK/SS 千葉県高体連バスケットボール専門部所属高校バスケットボール部



	前半(1-2クォーター)	後半(3-4クォーター)	延1	延2	延3	延4
TeamA	6:24	36:37				
TeamB	3:49	24:12 39:35				

【戦評】

両チームハーフコートマンツーマンでゲーム開始。試合は序盤から激しい展開。第1P市立船橋は体の強さと速さを生かし、#4、#6が鋭いドライブインを次々に決める。対する山形中央はミドルシュートを確実に決め、互角の勝負を繰り返す。第2P、市立船橋は#7を中心にインサイドシュートをよく決めるが、山形中央も#4、#5など、シュート力のある選手が多く、一進一退の攻防が続く。第3P、山形中央はディフェンスを3-2ゾーンに変更するが、やや疲れが見え始め、点差を11点に広げられる。第4P、このまま市立船橋が突き放すかと思われたが、山形中央#8がよくシュートを決め、徐々に点差を縮めていく。しかし市立船橋はインサイドの強さを生かし、試合をうまくコントロールする。最後は92-87で市立船橋が競り勝った。

審判	平原 勇次 / 大坪 元気 /	戦評	久保田 伸司
----	-----------------	----	--------